

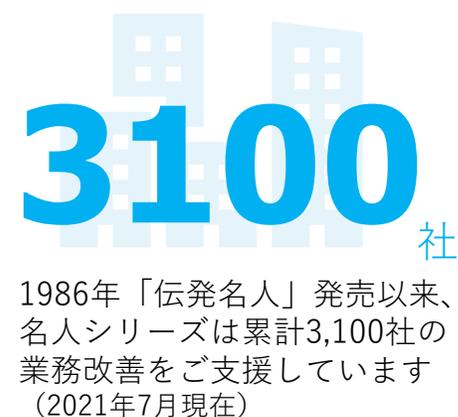
今後増大する電子取引の自動化 ～どうする！電子帳簿保存法（改正）対応～

ユーザックシステム株式会社

会社概要



会社名	ユーザックシステム株式会社
所在地	東京、大阪
設立	1971年7月1日
資本金	9,750万円
売上高	20億円 (2021年7月)
社員数	130名
事業内容	RPA事業 オリジナルソフト事業 ソリューション事業 <i>名人</i> シリーズ
加盟団体	流通システム標準普及推進協議会 (流通BMS協議会) 日本ロジスティクスシステム協会 スポーツ用品情報システム研究会 つなぐITコンソーシアム BAC (ビジネス・アライアンス・コンソーシアム)
認証等	ISO9001認証取得 プライバシーマーク マイクロソフト認定ゴールドパートナー



電子帳簿保存法とは

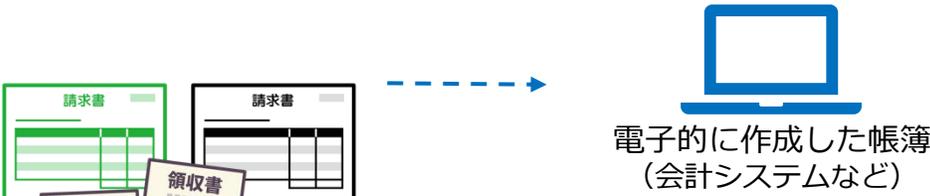
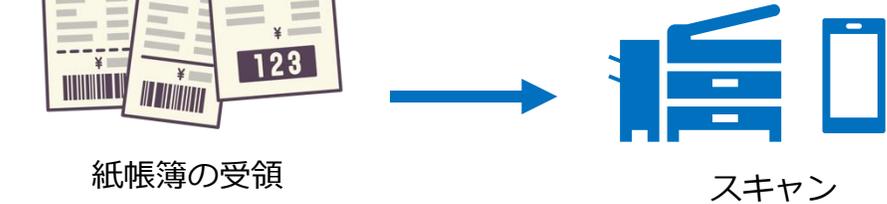
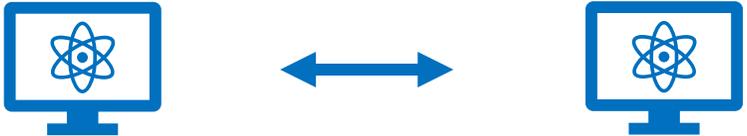
受発注業務における電子帳簿保存法の対応方法

電帳法対応事例

RPAツール紹介

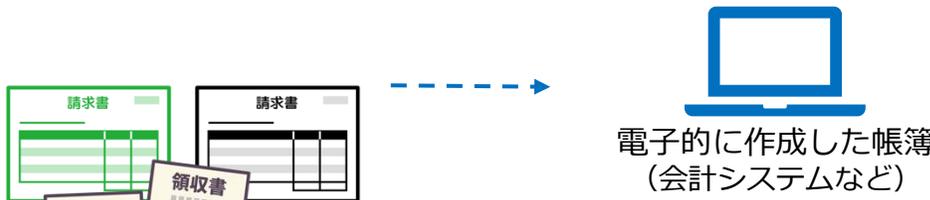
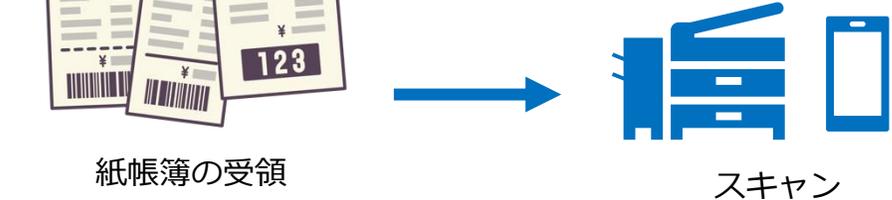
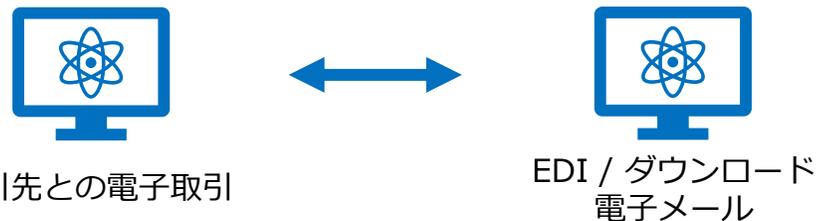
1998年 電子帳簿保存法が施行

原則、紙の保存が義務づけられている帳簿書類を一定の条件を満たした上で、電子データでの保管及び授受を可能にした法律で、次の3つに区分されています。

イメージ	区分	概要	主な帳簿・データ
 <p>電子的に作成した帳簿 (会計システムなど)</p>	①電子帳簿保存	会計ソフトなどで電子的に作成した帳簿・書類をデータのまま保存	仕分帳 総勘定元帳 決算書類 など
 <p>紙帳簿の受領</p> <p>スキャン</p>	②スキャナ保存	紙で受領・作成した書類をデータで保存	注文書 請求書 領収書 など
 <p>取引先との電子取引</p> <p>EDI / ダウンロード 電子メール</p>	③電子取引	EDIやメールなどで電子的に授受した取引情報をデータで保存	受注データ 受領データ 請求データ など

2022年1月1日 電子帳簿保存法の改正が施行

企業のデジタル化を促進するために電帳法が改正され、電子保存が進めやすくなった反面、**電子取引に関しては、紙での保存は不可となり、データによる保存が必要**となります。

イメージ	区分	主な改正ポイント
 <p>紙帳簿の受領</p> <p>電子的に作成した帳簿 (会計システムなど)</p>	<p>① 電子帳簿保存</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税務署長の事前承認制度の廃止 ・ 優良な電子帳簿に係る過少申告加算税の軽減措置 ・ 要件を満たす電子帳簿の電磁的記録による保存が可能に
 <p>紙帳簿の受領</p> <p>スキャン</p>	<p>② スキャナ保存</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税務署長の事前承認制度の廃止 ・ タイムスタンプ要件、検索要件の緩和 ・ 適正事務処理要件の廃止 ・ 電磁的記録に関連した不正があった場合の加重措置
 <p>取引先との電子取引</p> <p>EDI / ダウンロード 電子メール</p>	<p>③ 電子取引</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイムスタンプ要件、検索要件の緩和 ・ 電磁的記録を出力した書面での保存ができる措置の廃止 ・ 電磁的記録の隠蔽、改ざんなどにより申告漏れが発生した場合の加重措置

電子保存が進めやすくなる

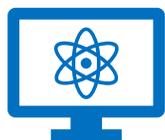
要件の強化

電子取引は、紙による保存はNG、データのままで保存が必要

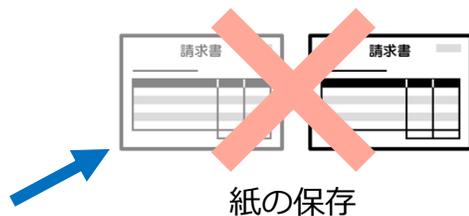
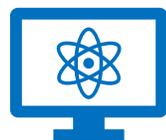
「電子取引」のデータ保存はどのような要件が強化されたのか

③ 電子取引

取引先



自社



紙の保存



データのまま保存

紙に印刷して保存は**NG**

電子的に授受した
オリジナルデータの保存が必要で
真実性と可視性が求められる

真実性の要件

- ・データの改ざん・削除ができないシステムを使用
- ・データの改ざん・削除した場合、それを確認できるシステムを利用
- ・FAXやPDFなどの取引情報にタイムスタンプするなどの要件を満たすこと

可視性の要件

- 税務署の求めに応じ、
- ・取引日付、取引先名、金額で検索できること
 - ・取引日付、金額は範囲指定で検索できること
 - ・2つ以上の任意の項目を組み合わせた条件で検索できること

「電子取引」とは、何を指すのでしょうか

取引情報が電磁的記録の授受によって行われる取引は、通信手段を問わず全て該当するとなっております、下記の通り分類されます。

電子取引の分類	概要	具体例
EDI取引	異なる組織間で通信回線を利用してメッセージ交換する取引。Webサイトからデータをダウンロードする法方も含む。	EDIシステム （流通BMSなど） WebEDI （取引先の発注サイト） ネットバンキング
電子メールによる取引	電子メールを利用した取引。メール本文に注文内容の記載や添付ファイルによる取引データのやり取りを含む。	メールによる受発注 ファイル転送サービス
インターネット等による取引	インターネットを利用した経費の支払い、購買など各種取引	経費精算システム 電子契約システム ECサイト （鉄道、航空、宿泊など）
その他	FAX（複合機などで受信して保管する場合）	FAXソフト 複合機 （印刷せずにデータで保管） クラウドFAXシステム

電子帳簿保存法について

最新情報

2021年11月12日に「お問合せの多いご質問（令和3年11月）」が公開されました。

一部紹介

質問	回答
電子取引の取引情報に係る電磁的記録について、 一度、出力して書面にしたものを、スキャナ保存 することは認められますか。	電子取引の取引情報に係る電磁的記録を出力した書面について、 スキャナ保存することは認められません。
電子取引で受け取った取引情報について、 同じ内容のものを書面でも受領した場合 、書面を正本として取り扱うことを取り決めているときでも、電子データも保存する必要がありますか。	電子データと書面の内容が同一であり、書面を正本として取り扱うことを自社内等で取り決めている場合には、 当該書面の保存のみで足りる 。 ただし、書面で受領した取引情報を補完するような取引情報が電子データに含まれているなどその内容が同一でない場合には、いずれについても保存が必要になります。
EDI 取引を行った場合、取引データそのものを保存する必要があるでしょうか、それとも EDI 取引項目を他の保存システムに転送しPDFデータ等により保存 することも可能でしょうか。	データそのものに限らず、当該EDI データについて、 取引内容が変更されるおそれのない合理的な方法により編集されたデータにより保存することも可能 と考えられます。
自社のメールシステムでは受領した取引情報に係る電子データについて検索機能を備えることができません。 その場合に、 メールの内容をPDF等にエクスポートし、検索機能等を備えた上で保存 する方法でも認められますか。	当該メールに含まれる取引情報が失われないのであれば、メールの内容をPDF等にエクスポートするなど 合理的な方法により編集したもので保存することとしても差し支えありません。

電子帳簿保存法について

電子帳簿保存法の詳細、最新情報については
国税庁のホームページや税理士にご確認ください。

国税庁ホームページ、電子帳簿等保存制度の見直しに関する案内

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/12.htm>

受発注業務における電子取引

一般的な企業の受発注業務の多くが、電帳法に対応したデータの保存が必要となります。



電帳法に対応したデータ保存が必要

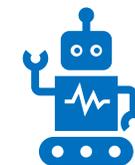
電子帳簿保存法の対応方法

電帳法の対応にはさまざまな方法があります。
業務によってどのように対応すべきかを見極め、段階的にすすめて行くことも検討しましょう。

対応方法	概要	特徴
 運用ルールの策定	データ保存の真実性と可視性を担保するための運用ルールを策定	新たなシステム投資をしなくて済むが、データ保存を適切に行うためのルール策定や現場での運用が負担となる。
 自社でシステム開発	電帳法に対応するために自社の既存システムを開発、改修する	既存の業務フローに大きな変化がなく、現場の負担も少ないが、システムの開発に時間がかかる。
 クラウドサービス パッケージソフトを利用	電帳法対応のクラウドサービスやパッケージソフトを導入	システム投資や業務フローの変化を伴うが、継続的に法対応でき、デジタル化の促進や業務の効率化につながる。 RPAで既存システムと連携することも有効。

電帳法対応システムとのデータ連携

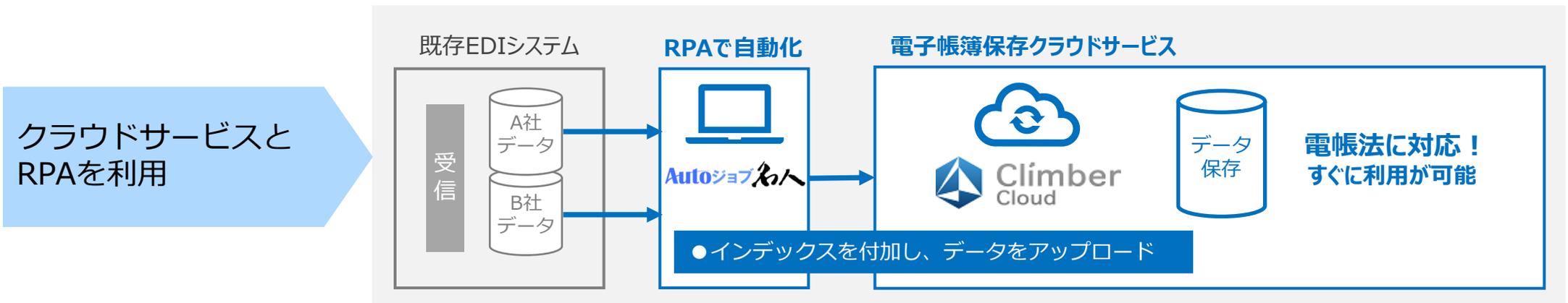
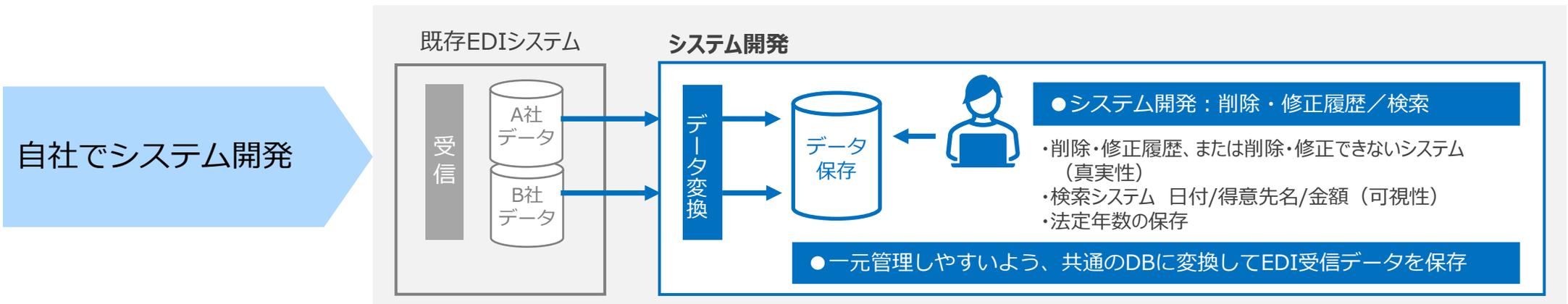
電帳法に対応したクラウドサービスやパッケージソフトを導入する場合、既存システムから電子取引のデータを連携（アップロード）する必要があります。その方法は主に下記の3つがあり、**RPAによるデータ連携がおすすめ**です。



アップロード方法	人の操作	APIやプログラム	RPA
業務の品質	×	○	○
大量のデータ処理	×	○	○
開発コスト	○	×	△
業務変更への対応	△	×	○

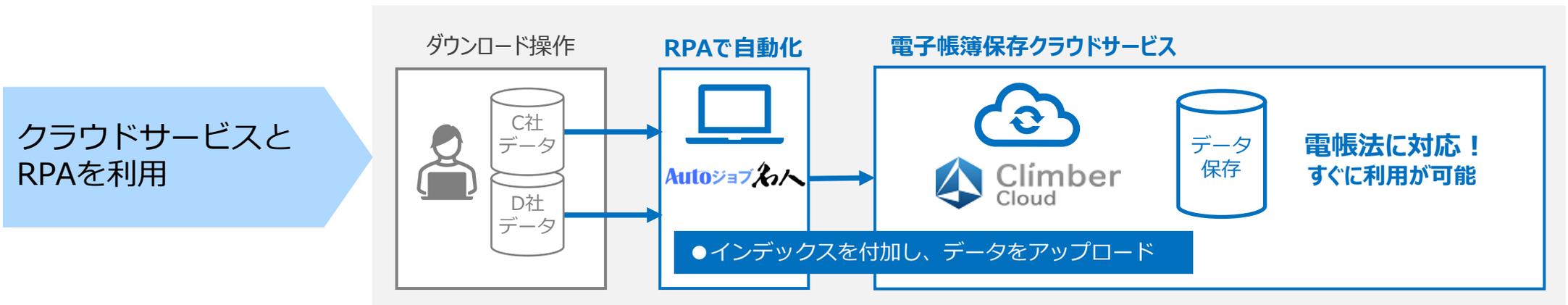
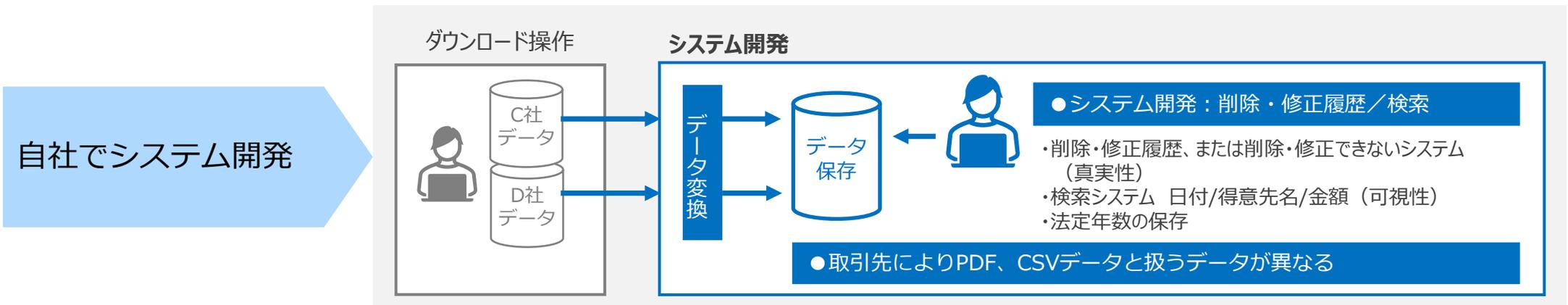
電帳法の対応パターン (1)

(1) EDIによる受注



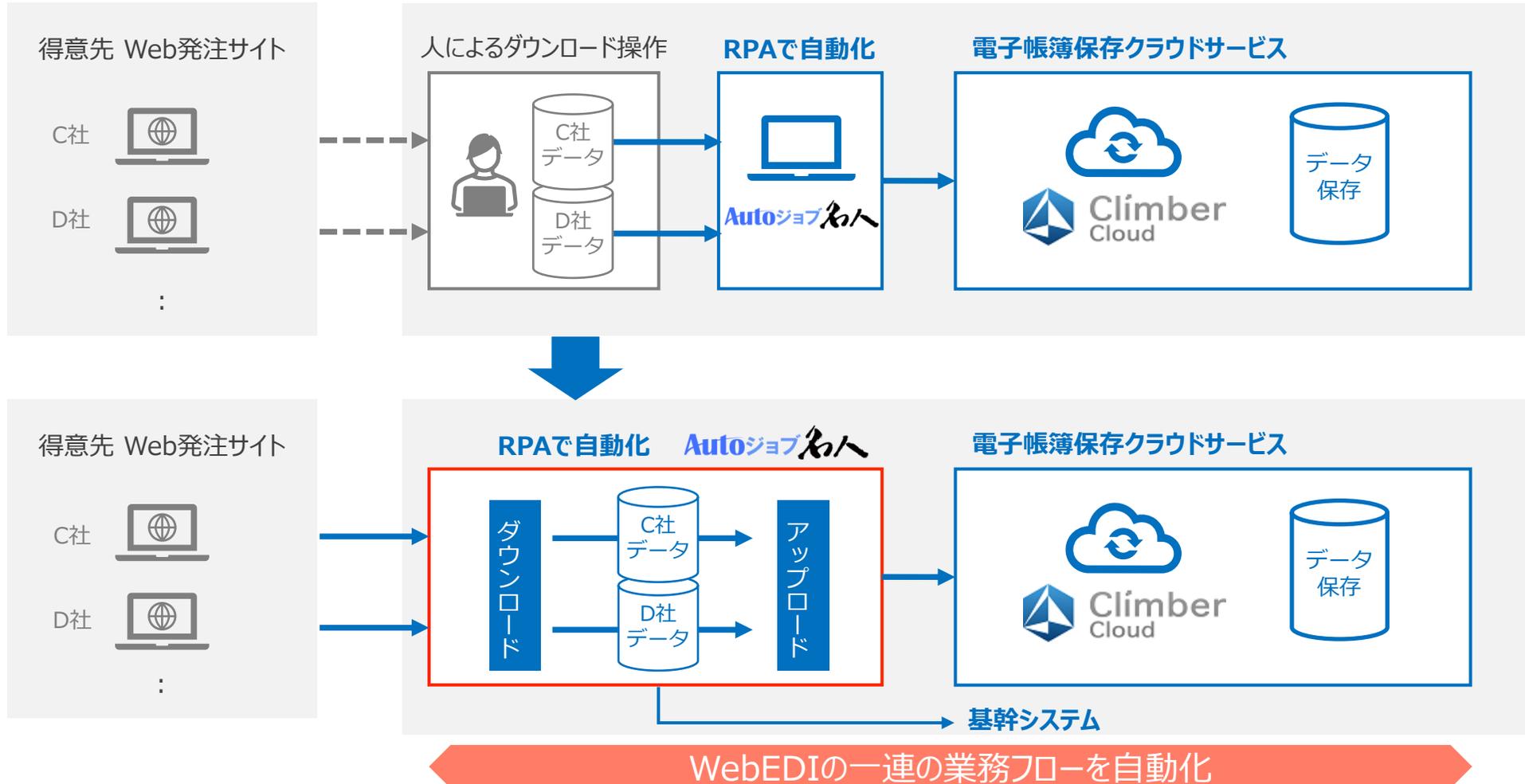
電帳法の対応パターン (2)

(2) WebEDIによる受注



RPAを活用したWebEDIの完全自動化

データのダウンロードからRPA「**Autoジョブ名人**」を活用し、データ保存まで全ての業務フローを自動化すると、さらに業務効率がアップします。



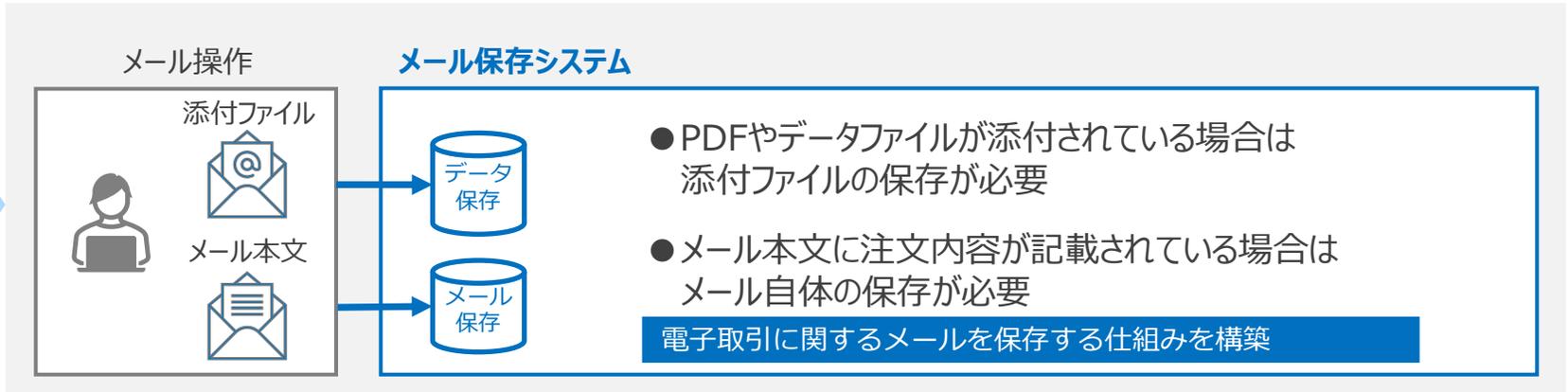
Autoジョブ名人は、データ変換やマスタ参照、基幹システムとの連携なども自動化することが可能。

電帳法の対応パターン (3)

(3) メールによる受注



自社でシステム開発

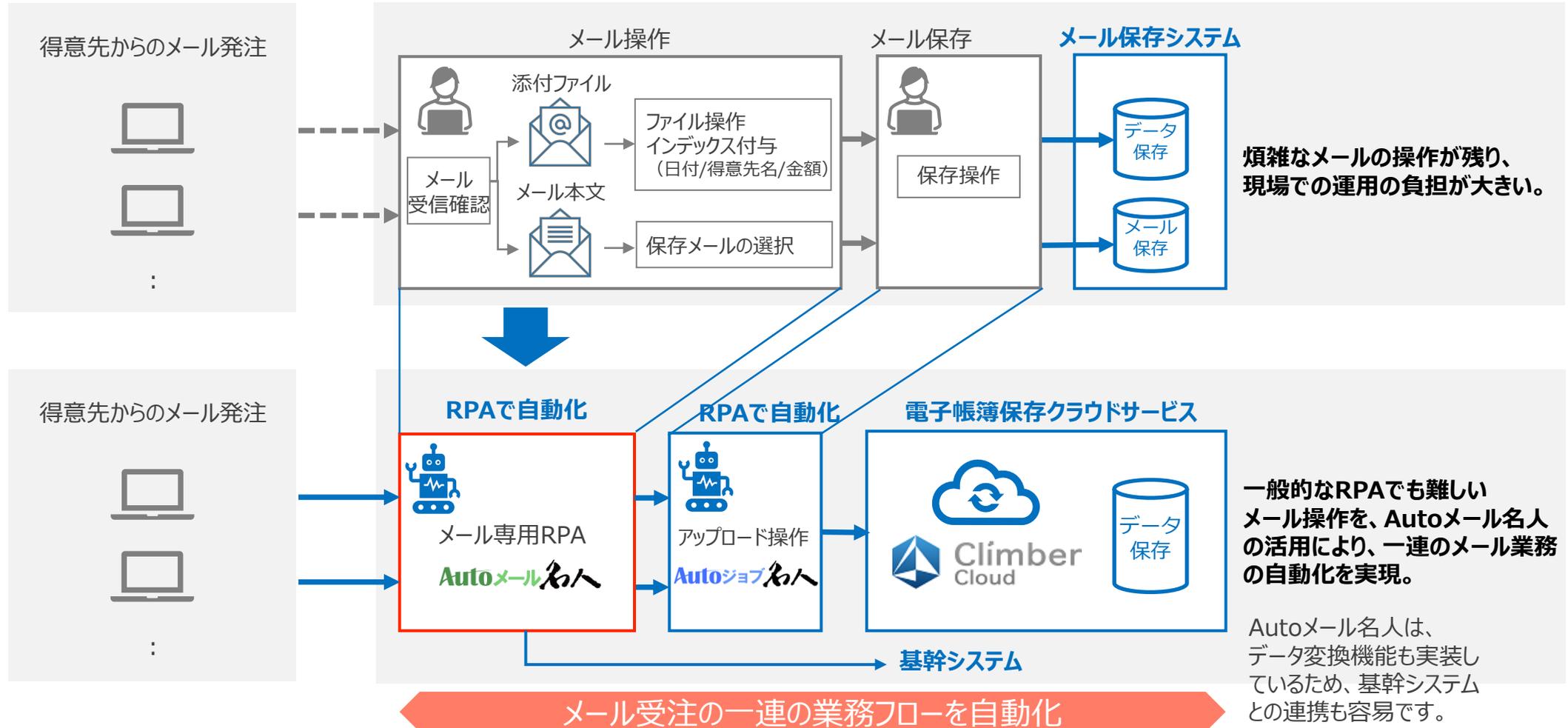


クラウドサービスとRPAを利用



RPAを活用したメール受注の完全自動化

メールの受信からRPA「**Autoメール名人**」を活用し、データ保存まで全ての業務フローを自動化すると、さらに業務効率がアップします。



メールによる請求書の電帳法対応事例

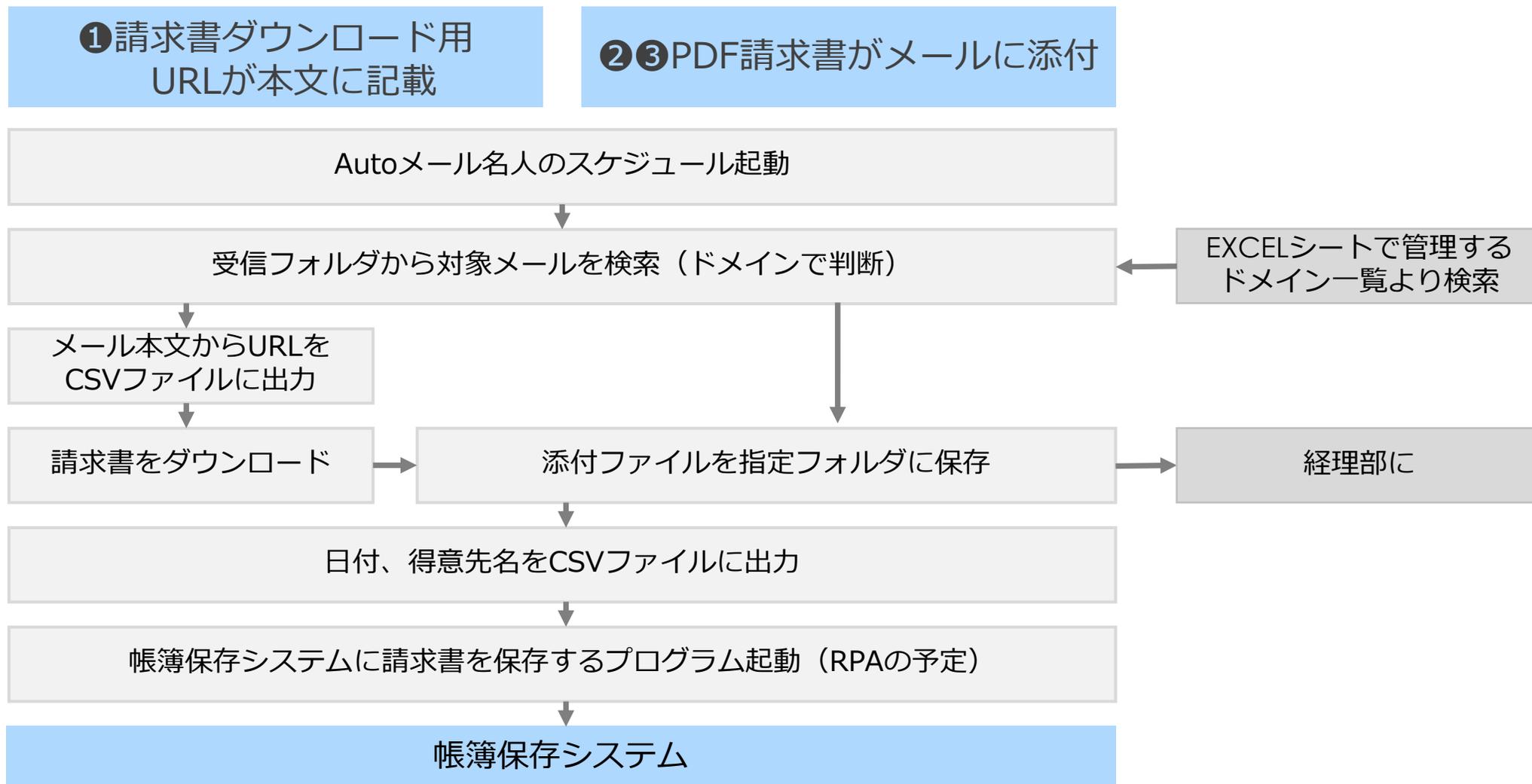
A社の概要	全国に営業拠点を構える、卸売業
導入の背景	仕入先や支店から多くの 請求書 がメールで送られてくるため、 帳簿保存システムへの保存作業が大変になると判断し、RPAによる自動化を決定

PDF請求書の受け取りの流れ



メールによる請求書の電帳法対応事例

「Autoメール名人」を利用した自動化フローの設計



メールによる請求書の電帳法対応事例

A社における
Autoメール名人の
自動化フローの設定例

フロー設定

ファイル(F) 設定(S) 運用(U) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

フローコード 005467890 フロー名称 サンプル

1 [Play Icon]

2 [Search Icon] 対象メールの検索 EXCELに格納されているドメイン情報を参照

3 [Save Icon] 対象メールの保存 フィルター機能で、該当メールのみ保存

項目:	送り元アドレス	▼	件名	▼	本文	▼
抽出条件:	部分一致	▼	@usknet.co.jp	▼	納品書	▼
または:		▼		▼		▼

4 [Envelope Icon]

5 [Output Icon] データ出力 日付、取引先情報、URLなどをCSV等に出力

6 [End Icon]

パレット

- メール解析 フォルダ参照
- 抽出 ファイル操作
- メール送信 PDF変換
- 外部PG PtoE変換
- 条件式 繰り返し
- データ参照 スルー
- データ更新 終了
- データ変換

Autoメール名人とは

人が行う様々なパソコン操作を自動化できるのがRPAの特徴ですが、メール操作の自動化はそう簡単ではありません。メール操作を安定させるにはメールに特化した自動化ツールが必要となります。

	汎用型RPA	メール特化型RPA (Autoメール名人)
主な自動操作の対象	パソコンの画面操作	メール受送信 ファイル操作、データ変換
メールを伴う操作の自動化	メーラー操作そのものを 忠実に再現する必要がある 対象メールの特定や添付ファイル の操作など確実な自動化が困難で、 不安定になりやすい	独自メーラーを搭載 対象メールを様々な条件で特定で き、その後の処理も設定した手順 通り、確実な自動化が可能
メール操作に必要な機能	RPAによる開発が必要	標準機能
メール送信	○	○
メール受信	×	○
添付ファイルの圧縮/解凍	×	○
別メールのパスワードで解凍	×	○
メール本文からデータ取出し	×	○
EXCEL,DBとのデータ連携	×	○

Autoメール名人の特長

1 メール操作に関する機能が充実しています

Autoメール名人は画面操作による自動化ではなく、メール操作に必要な機能を標準で提供する、メーカーを搭載したメール業務自動化ツールです。

①受信フォルダから処理対象メールを抽出

メールアドレス、件名、添付ファイル名など、あらかじめ設定した条件で処理対象のメールを特定できます。

②メール本文からテキストデータ抽出

メール本文から、顧客コード、商品番号、金額などを抽出でき、EXCELシートなどに出力できます。

③添付ファイルの操作

ファイルの添付／開封、圧縮／解凍、パスワード設定／解除など、様々な添付ファイルの操作ができます。

④PDFの操作

EXCELなどのファイルをPDFに出力できます。

⑤データ変換機能

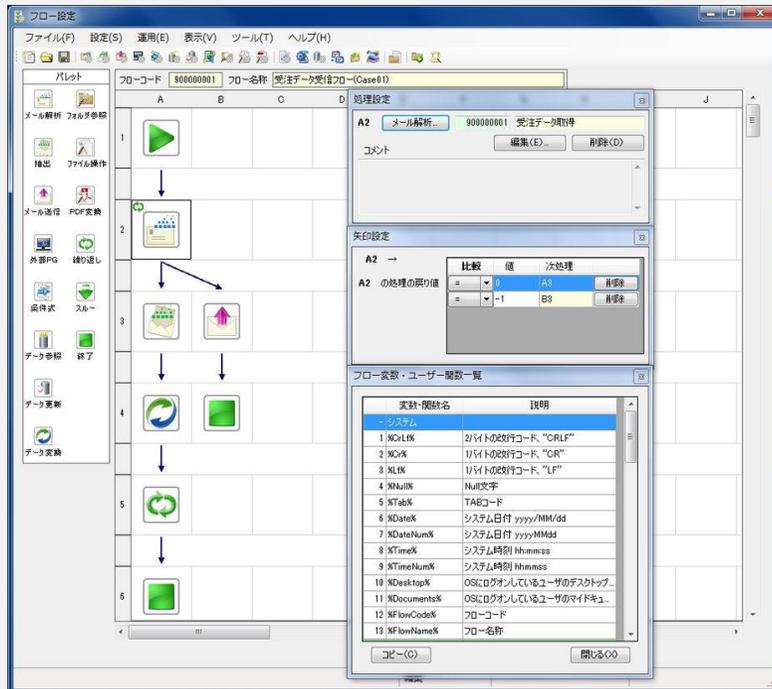
基幹システムとの連携や大量データの処理に最適なデータ変換機能を標準で提供しています。

Autoメール名人の特長

2

簡単な操作で自動化のフローが設定できます

プログラムの知識は不要。様々なメール操作を14個のアイコンで実現します。データベースの参照や外部プログラムの起動も行えます。



①パレットからアイコンをつなぐだけ

処理アイコンはわずか14個。必要なアイコンを配置し、詳細設定を定義するだけで、自動化のフローが完成します。

②データベースやファイルの参照

送信先のメールアドレスやメール本文への差し込みなど、あらかじめ用意されたデータを参照して処理を実行できます。

③外部プログラムの起動

添付ファイルをフォルダに格納後、他のプログラムやRPAを起動し連続して処理することができます。

Autoメール名人の特長

3

運用を支援する機能が充実しています

業務の運用に合わせて多様な実行方法を選べます。
実行履歴の管理など、運用しやすい機能が充実しています



① スケジュール機能を提供

手動実行だけではなく、業務カレンダーも登録可能なスケジュール機能を標準で提供します。曜日指定や時間指定、繰り返し指定など、きめ細かい運用が可能です。

曜日一括設定、営業日振替にも対応

② ファイル監視実行機能

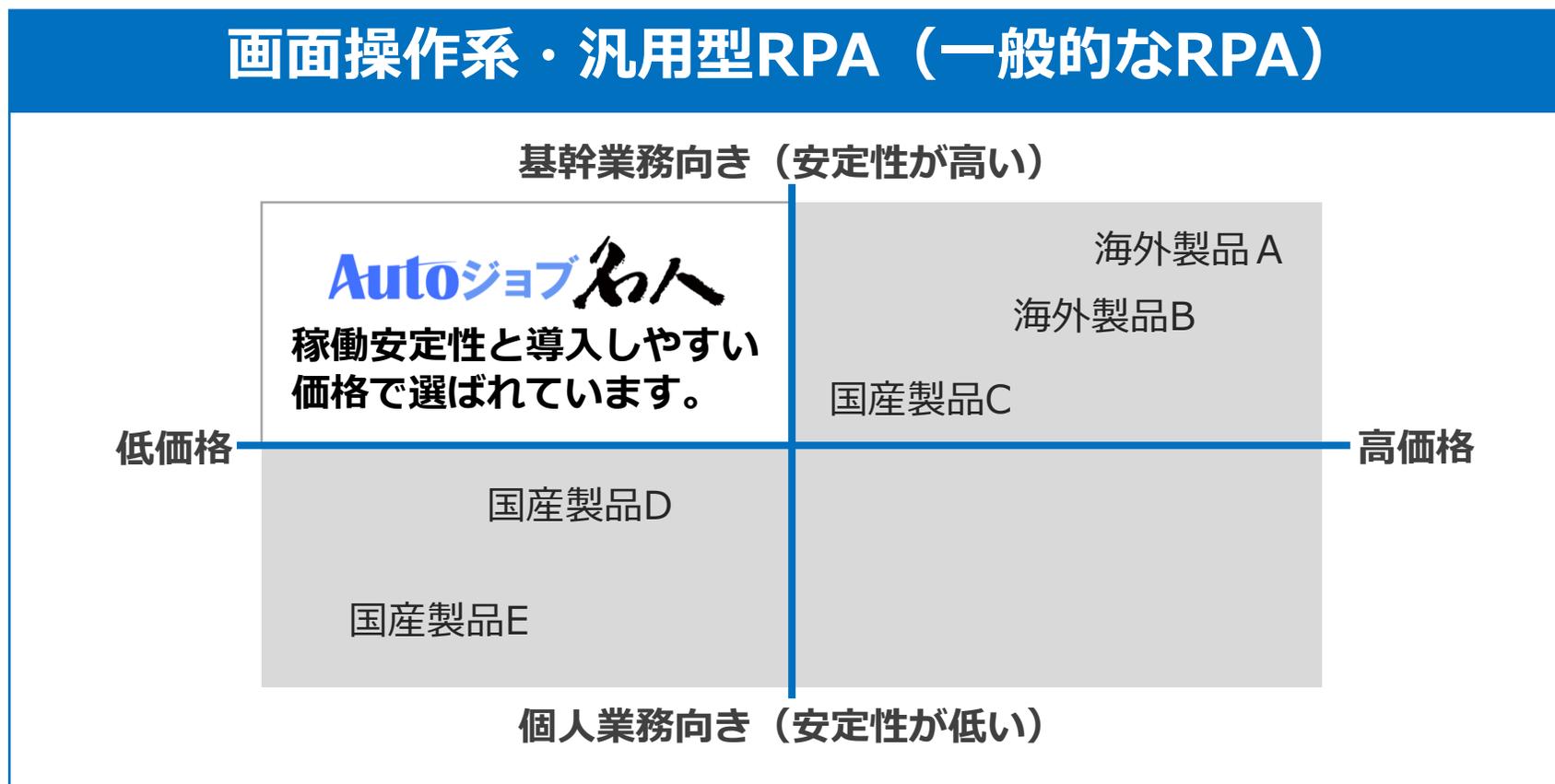
ファイルが生成、更新されたら処理を実行することができます。

③ 処理の実行管理

処理フローの実行履歴を管理でき、詳細情報の確認画面も提供しています。

Autoジョブ名人とは

「Autoジョブ名人」はユーザックシステムが2004年に発売した国産デスクトップ型のRPA。発売当時は「WebEDI受信名人」のちに「Autoブラウザ名人」とし、安定性を追求しており、基幹業務での導入実績が多く、現在1,000社※を超える企業で利用されている。



※Autoメール名人を含む当社RPAの導入企業・団体（2021年7月現在）

Autoジョブ名人とは

ユーザックシステムはミスが許されない基幹業務、**受注データのダウンロードの確実な自動化**を実現するため、**2004年**にブラウザ操作自動化ツールを開発し、現在のRPAツールへと発展させてきました。

これまでに**1,000社**、**3,500本**を超える導入実績と経験を重ね、**安定性と使いやすさの向上**を追求し続けています。

業務改善を成功させるRPA **Autoジョブ名人**



調査方法 インターネット調査 調査期間：2020年2月14日～18日 調査概要：RPAツール10社を対象にしたサイト比較イメージ調査
調査対象（※1）全国の20代～50代の男女（ITベンダ対象）1031名（※2）全国の20代～50代の男女1159名 アンケートモニター提供元：ゼネラルリサーチ



Autoジョブ名人の特長

1 複雑な業務でも開発・運用しやすいツール

- 充実した開発補助機能
- 充実した運用機能

2 業務自動化の安定稼働を実現

- 確実な操作を実現する機能
- イレギュラー対応も充実

3 導入しやすい価格とサポート体制



電子取引の
自動化が得意！

Autoジョブ名人の特長

スクリプト編集機能 (シナリオ開発機能)

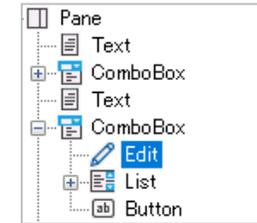
フロー型

業務の流れが可視化できる**フロー型**
と一覧性・生産性の高い**リスト型**
2つの設定画面を搭載！

リスト型

グループ	行	LOOP	動作	カテゴリ	処理区分	動作名	メモ	タグ種文字	Value	セル	応答	GO TOタグ	GO TO	該当日時処理	該当日時GO TO	該当日時GO TO先	停止
	1		開始	グループ開始		■ログイン画面			■ログイン								<input type="checkbox"/>
	2		基本操作	ブラウザを開く		■検索サイト検索					<input checked="" type="checkbox"/>						<input type="checkbox"/>
	3		基本操作	入力		■会員コード入力		UID	user			エラー					<input type="checkbox"/>
	4		基本操作	入力		■パスワード入力		PWD	user			エラー					<input type="checkbox"/>
	5		基本操作	クリック		■ログインボタンをクリック		Login			<input checked="" type="checkbox"/>		エラー				<input type="checkbox"/>
	6		開始	グループ終了													<input type="checkbox"/>
	7		開始	グループ開始		■メニュー画面			■メニュー								<input type="checkbox"/>
	8		基本操作	クリック		■[特定データ]検索をクリック		特定データ検索			<input checked="" type="checkbox"/>		エラー				<input type="checkbox"/>
	9		開始	グループ終了													<input type="checkbox"/>
	10		開始	グループ開始		■条件選択画面			■条件								<input type="checkbox"/>
	11		基本操作	クリック		■検索ボタンをクリック		検索する			<input checked="" type="checkbox"/>		エラー				<input type="checkbox"/>
	12		存在チェック	テキスト存在チェック(SHWE6用)		■チェックがない場合はロケット						該当する	直接行指定	19	エラー		<input type="checkbox"/>
	13		開始	グループ終了													<input type="checkbox"/>
	14		開始	グループ開始		■データダウンロード画面			■データ								<input type="checkbox"/>

項目認識方法の違い：画像とタグ



画像認識

設定が簡単だが、成功率は100%にすることは困難。

安定動作のためには、**成功率を上げる試行錯誤**し、**仕掛け**が必要。

失敗しても構わない業務向き。

安定性



タグ認識

設定は少し難易度が高いが、成功率は極めて高い。

開発の生産性を上げるためには、タグの取得のスキルまたはタグ解析ツールなど、**難易度を下げる仕掛け**が必要。

タグ解析ビューア

Autoジョブ名人の独自機能①：タグ解析ビューア

タグ情報を容易に取得でき、タグ認識による安定した自動化の設定が可能。

The screenshot displays the USAC SYSTEM website with the '導入事例' (Introduction Cases) link highlighted in a red box. A blue arrow points from this link to the 'タグ解析ビューア' (Tag Parser View) tool. The tool's DOM tree shows the selected link element highlighted in a red box. Below the DOM tree, the 'プロパティビュー' (Property View) shows the following table:

プロパティ	値
1 tagName	A
2 sourceIndex	127
3 id	
4 name	
5 type	
6 outerHTML	<a style="outline: rgb...
7 outerText	導入事例
8 innerHTML	導入事例

スクリーンレコーダー

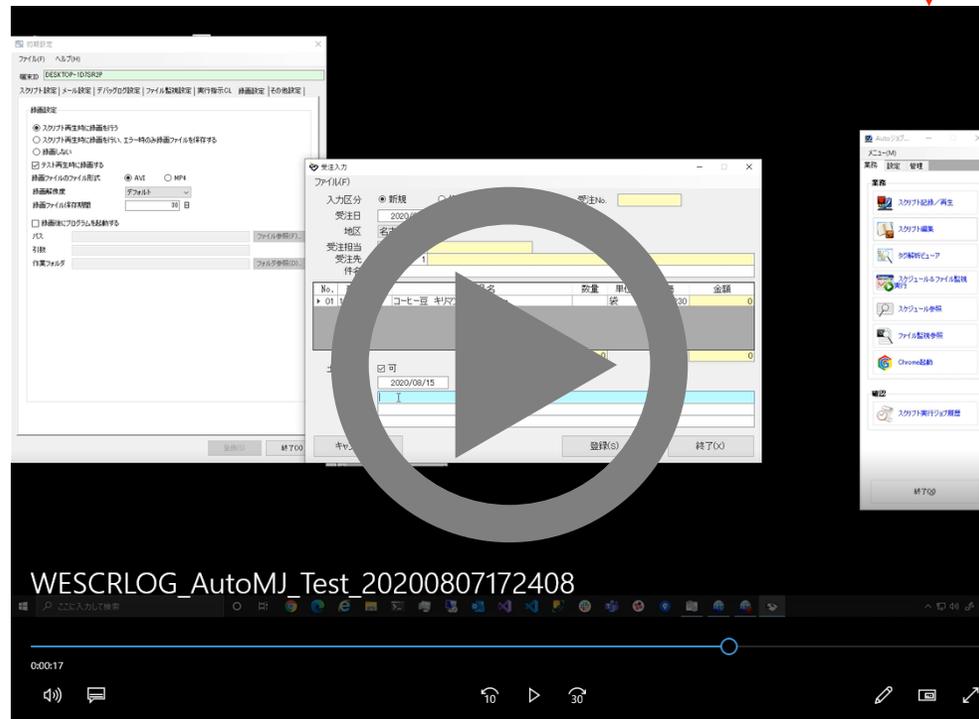
実行ログ参照画面

表示順
昇順 降順

	実行ログ...	実行ログ...	スクリプトコード	スクリプト名	詳細	ログ	画像	録画
▶ 1	2020/08/07	17:21:46	AutoMJ_Test	AutoMJ_Test	表示	取得		再生
2	2020/08/07	17:19:49	AutoMJ_Test	AutoMJ_Test	表示	取得		再生
3	2020/08/07	17:05:38	AutoMJ_Test	AutoMJ_Test	表示	取得		再生

Autoジョブ名人の独自機能② スクリーンレコーダー

スクリプト実行結果が動画で保存でき、テスト開発やエラー時の調査に役立ちます。
業務マニュアルとしても活用できます。



録画の再生

ファイル操作機能

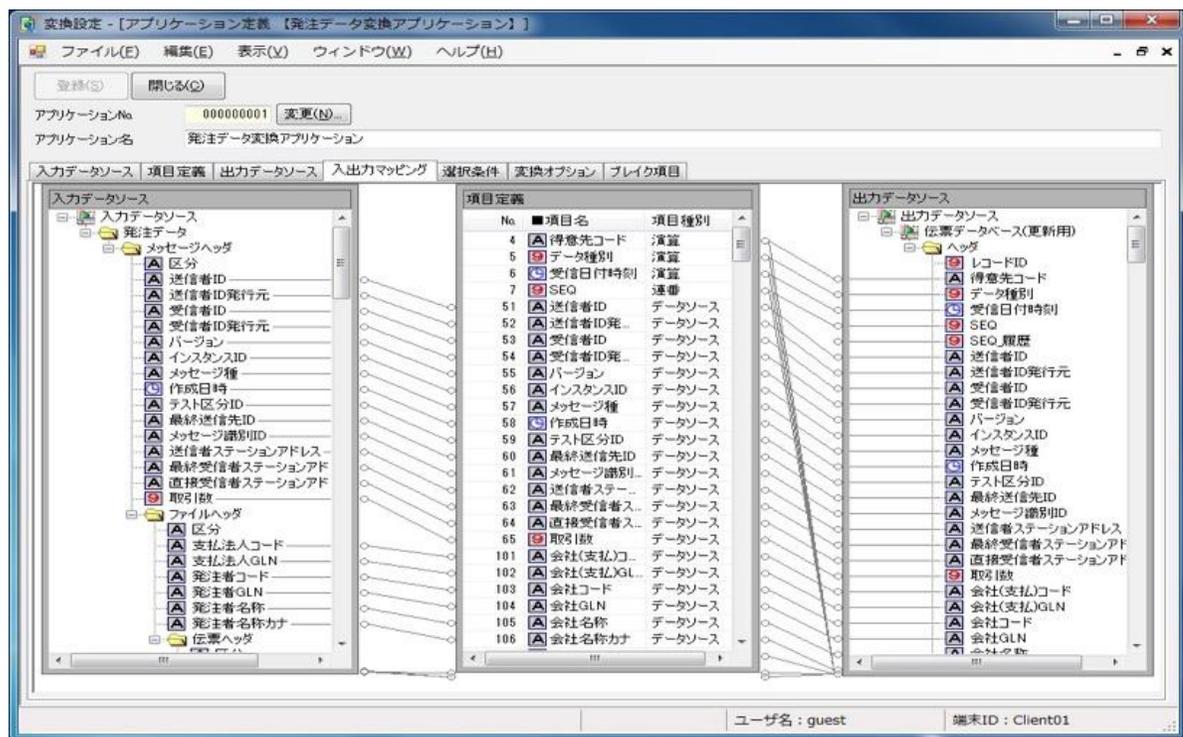
カテゴリ	処理区分
ファイル操作	
	ファイル移動 フォルダ移動 ファイルコピー フォルダコピー ファイルリネーム フォルダリネーム ファイル削除 フォルダ削除 フォルダ作成 圧縮 解凍

Autoジョブ名人の標準機能 ファイル操作

- ファイル操作専用機能を用意しております。
簡単にファイル操作の設定が可能。
特定フォルダへのファイル移動、日付・得意先・金額情報でファイル名を変更、コピーの作成等必要な操作が揃っています。

データ変換ツール

大量のデータを確実に処理できる「データ変換ツール」をオプションで提供



Autoジョブ名人のオプション機能 データ変換オプション

数百～数万件のデータ入力も超短時間で実現！

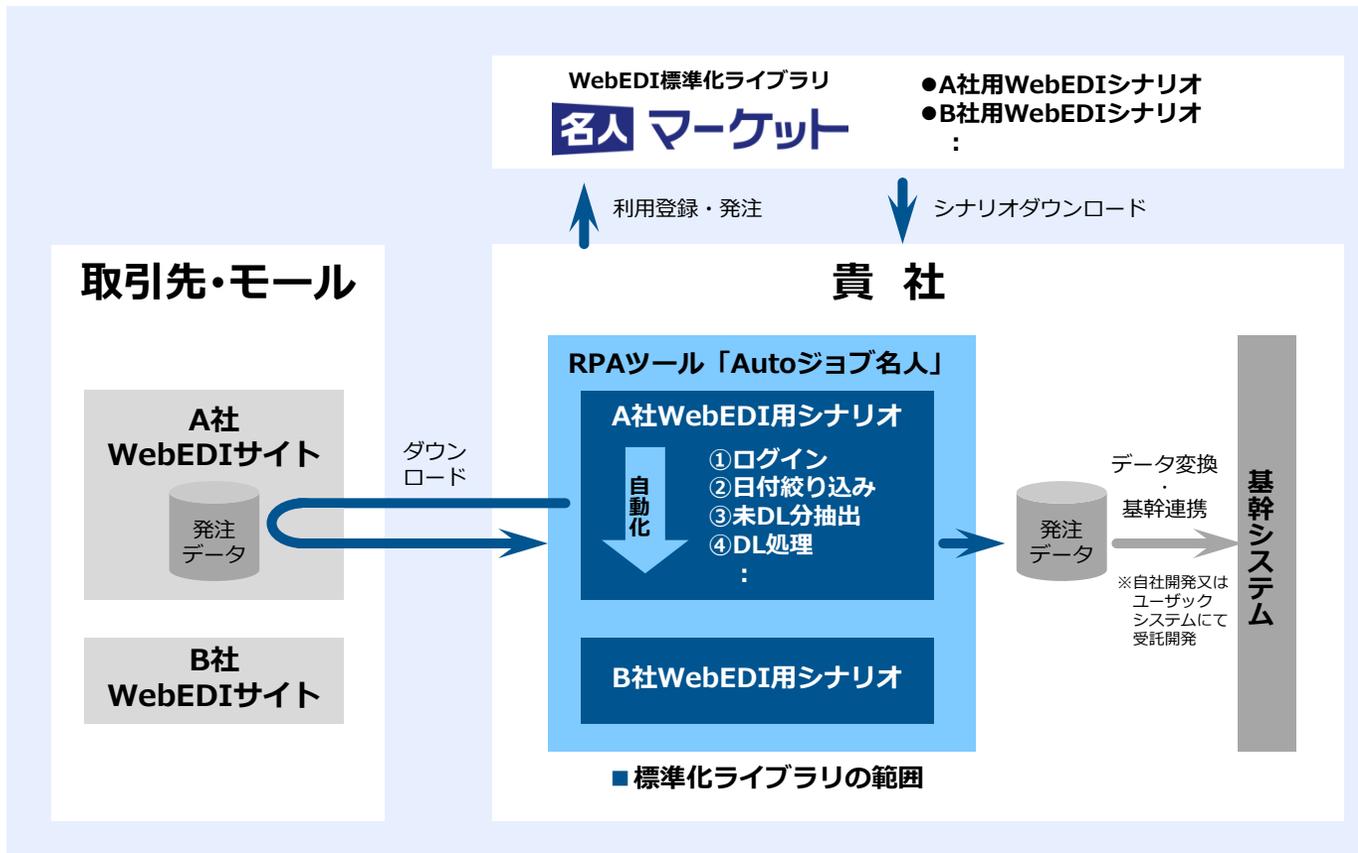
- データのアップロード/ダウンロード
- 他システムとの連携

など、大量データを処理する場合、新たにプログラムを作成することなく、各種データベースの更新や参照が可能です。

EXCEL,CSV,データベース間のデータ変換や項目の並び替えなど、プログラムレスで開発できます。

WebEDI自動化スクリプトのストア 名人マーケット

名人マーケットは、Autoジョブ名人による自動化ニーズが最も高い、WebEDIの操作を自動化するための標準化スクリプトをダウンロードできるサービスです。



- 対象サイトはBACREX、ChainFlow、インフォマート、FINETなど多数。
- ダウンロード後、ID、パスワード、ファイルパスなどを修正すればすぐに活用可能です。
- データ変換や基幹システム連携などのカスタマイズも可能（自社開発orユーザーシステム受託開発）。
- 詳細は「名人マーケット」をご覧ください。



標準化スクリプトの活用で**開発工数を50~99%短縮**可能です。

導入支援サービス RPAサクセスプラン

短期間で確実な稼働を約束する 充実した導入支援サービス

おすすめ導入パターン

サクセスプラン + Autoジョブ名人（開発版・実行版） + モデル業務の自動化

カスタマーサクセスプラン

3ヶ月以内



専任のカスタマーサクセスプランナーがサポート

- 業務の自動化を成功させるための計画書「サクセスプラン」を作成します。
- RPA開発者の教育を実施します。
- 自動化したいモデル業務の3ヶ月以内の稼働をサポートします。
- 稼働後の運用保守や全社展開に向けたコンサルテーションを継続して行います。

※プランによりサービス内容が異なりますので、詳細はお問い合わせください。

サクセスプランのご紹介動画 →



まとめ

- 電子帳簿保存法改正の目的は企業のデジタル化促進
- 電子取引はデータ保存しなければならない。（2022年1月1日より）
- EDI, WebEDI, メールなど全ての電子取引が対象となる。
営業が受け取るメール受注を含め、自社の受発注業務を洗い出す。
- 自社で対応できない場合、帳簿保存サービス等を利用し、
既存システムとRPAでデータ連携を自動化する。
- 電帳法に対応したシステムが間に合わない場合、
とりあえず全ての電子取引データを保存し、運用規定を作成する。

ご視聴ありがとうございました。

あなたの満足が私たち名人の誇りです

 **ユーザックシステム株式会社**

東京本社 | 〒104-0033
東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル4F
TEL.03-6661-1210 FAX.03-5643-0909

大阪本社 | 〒541-0048
大阪市中央区瓦町1-6-10 JPビル3F
TEL.06-6228-1383 FAX.06-6228-1380

<https://www.usknet.com>

meijin@usknet.co.jp